

首題労働争議既報後、状況左記、如クニシテ去ル五日
會社側ノ態度摸索、爲メ會見セル以來交渉ヲ開始セズ
只管結束ヲ固ムル手段トシテ各方面ヨリ多額ノ争議基
金ノ寄附アリ或ハ會社所支地タル三田四國所ノ町民カ
電車道ニ通ル道路ヲ五年前會社ニ於テ閉塞セルニ因
リ多大ノ反感ヲ懷ケル結果争議團ニ極力援助ヲ與ヘッ、
アリト宣傳シ又會社ハ罷業中ノ注文ヨリ他ノ各種工業
會社ニ依托スル模様ナルニ因東鉄ニ各支部員ノ屬スル
冲電気株式会社其他ニ注文品依托ノ事實アラバ一切共
仕事ニ後事セホル事ヲ決議シ昨夜ノ批判演說會ニ於テ又
別記決議文ヲ冲電気職工高岡英馬朗讀宣傳ニ努メ居レル
カ友誼団体ヨリノ寄附金ハ争議發生後左記ノ如ク合計
僅ニ百五十圓ニ止ルノミナラズ三田四國所々民ノ援助セル

事實全ク無ク最後ノ罷業中ノ注文品ハ是モ會社ハ他會
社ニ依托スルノ意志ナク通信省トク契約ハ解決後ニ於
テ納入文トシテ再契約ナクシテ心模様トテ自下ニ起
會社ハ營業上トシテ苦痛ヲ感セズル有様ニテ何レモ争
議團幹部ノ結束維持ニ關スル政策的宣傳ニ外ナク今
田ノ争議ニ付テハ會社側ノ態度ハ極メテ強硬ナルヲ以
テ職工側ハ漸次嫌怨ニ色ナリ何者カ、調停ヲ望ミ居ル
ル模様ニテ来ル十四日給料支給日ノ境トシテ交渉期ニ
入ルモノト觀測セラル

記

一 罷業團ノ動靜

(1) 争議團本部

連日早朝ヨリ争議常任委員其他ノ幹部約五十名召集